

横断型教育について

■大学院副専攻プログラム、大学院等高度副プログラムについて

大阪大学では、横断型教育（学部・研究科の枠にとらわれない教育）を推進しており、その一環として、大学院に入学した学生を中心に、学生が所属する主専攻の教育課程以外の教育プログラムを履修できる「**大学院副専攻プログラム**」、「**大学院等高度副プログラム**」を提供しています。

「大学院副専攻プログラム」、「大学院等高度副プログラム」は、学生が所属する主専攻の教育課程以外の内容を学んだり、あるいは主専攻の専門性を生かすための関連分野を学んだりするための教育プログラムです。主専攻の学修と並行して、用意されたプログラム科目を効果的に受講することで、学際的・俯瞰的な視点や複眼的視野を養うことを目的としています。

どちらのプログラムも、教育目標に沿った、一定のまとまりのある授業科目で構成されており、各プログラムが定める要件を満たすことで、所属する大学院の課程を修了（修士号取得退学及び博士後期課程・博士課程単位修得退学を含む。）する際に当該プログラムの修了認定証が交付されます。

平成31年度は、以下に記載する「副専攻プログラム」14プログラム、「高度副プログラム」42プログラムが実施されます。

各プログラムの詳細については、大阪大学のホームページをご参照ください。なお、大学院の新入生には別途プログラムの案内冊子を配付いたします。

【大学院副専攻プログラム】 各プログラムで要件は異なるが、制度上、14単位以上をプログラム修了要件とする。

プログラム名称	実施部局
未来共生プログラム	人間科学研究科
麻酔管理科学プログラム	医学系研究科（保健学専攻）
金融・保険	数理・データ科学教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(博士前期課程高度学際教育副専攻プログラム)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(博士後期課程副専攻プログラム)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
超域イノベーション副専攻プログラム	国際共創大学院学位プログラム推進機構
公共圏における科学技術政策	COデザインセンター
人文学（グローバル・アジア・スタディーズ） （マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	文学研究科
人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ） （マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	文学研究科
人間科学（共生の生態）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	人間科学研究科
法学・政治学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	法学研究科
経済学・経営学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	経済学研究科
言語文化学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	言語文化研究科（言語社会専攻）
国際公共政策学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	国際公共政策研究科

【大学院等高度副プログラム】 各プログラムで要件は異なるが、制度上、8単位以上をプログラム修了要件とする。

プログラム名称	実施部局
グローバル・ジャパン・スタディーズ	文学研究科
グローバル化とコンフリクト——人間科学的アプローチ	人間科学研究科
大学マネジメント力養成・向上プログラム	人間科学研究科
基礎理学計測学	理学研究科
健康医療問題解決能力の涵養	医学系研究科 (医科学専攻)
スポーツ医科学研究プログラム	医学系研究科 (医科学専攻)
健康・医療イノベーションプログラム	医学系研究科 (医科学専攻)
医学倫理・研究ガバナンスプログラム	医学系研究科 (医科学専攻)
高度がん医療人材育成プログラム	医学系研究科(保健学専攻)
看護教育・管理人材育成プログラム	医学系研究科(保健学専攻)
麻酔管理教育プログラム	医学系研究科(保健学専攻)
まちづくりデザイン学	工学研究科
安全なデータ利活用のためのセキュリティ人材育成プログラム	工学研究科
科学技術をイノベーションにつなぐために	工学研究科
環境イノベーションデザイン学	工学研究科
量子エンジニアリングデザイン研究特別プログラム	工学研究科
高度溶接技術者プログラム	工学研究科
DS データ科学	基礎工学研究科
デジタルヒューマニティーズ：分析方法論と実践	言語文化研究科
文化と植民地主義	言語文化研究科
グローバルリーダーシップ・プログラム	国際公共政策研究科
ヒューマンウェアイノベーション副プログラム	情報科学研究科
感染症学免疫学融合プログラム	微生物病研究所
蛋白質解析先端研究プログラム	蛋白質研究所
インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践	国際教育交流センター
予測社会医学プロフェッショナル育成	国際医工情報センター
メディカルデバイスデザイン	国際医工情報センター
バイオメディカルインフォマティクス	国際医工情報センター
バイオマテリアル学	国際医工情報センター
データ科学	数理・データ科学教育研究センター
数理モデル	数理・データ科学教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(博士前期課程高度学際教育)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(博士後期課程教育研究訓練プログラム)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(後期課程社会人ナノ理工学特別コース)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
ナノサイエンス・ナノテクノロジー高度学際教育研究訓練プログラム(博士後期課程社会人特別選抜)	ナノサイエンスデザイン教育研究センター

プログラム名称	実施部局
知的財産法を修得した人材育成	知的基盤総合センター
超域イノベーション高度副プログラム	国際共創大学院学位プログラム推進機構
放射線科学	放射線科学基盤機構
未来の大学教員養成プログラム	全学教育推進機構
公共圏における科学技術政策	CO デザインセンター
ソーシャルデザイン	CO デザインセンター
社会の臨床	CO デザインセンター

(参考)

なお、「大学院等高度副プログラム」のうち、一部のプログラムは、「**大学院科目等履修生高度プログラム**」として、社会人に対しても提供されています。

■学際融合教育科目について

本学における横断型教育（学部・研究科の枠を超えた学び）のより一層の充実を目指して、複眼的視野を涵養するための授業科目として「**学際融合教育科目**」を設置しています。

学際融合教育科目は、全学の大学院学生に提供していますので、興味のある方は是非履修してみてください。

※学際融合教育科目は、大学院横断教育科目の科目区分の一つとして開講しており、その他の科目区分としては、コミュニケーションデザイン科目（高度教養・汎用力の基礎となる教育に関する授業科目）、CO デザイン科目（社会的課題に応じた高度汎用力を備えた人材育成のための教育に関する授業科目）があります。詳細については、それぞれのシラバスを参照してください。

※履修登録は、全学で統一された「他部局科目の履修登録期間」内に KOAN（学務情報システム）から行ってください。（<https://koan.osaka-u.ac.jp>）。

※これら大学院横断教育科目の単位認定についての取り扱いは、研究科によって対応が異なります。修了要件として単位認定される研究科と、修了要件には含まないとする研究科がありますので、修了要件に算入できるかどうかについては、事前に指導教員や所属研究科の教務担当窓口を確認してください。

その他、横断型教育に関する詳細は以下の URL からご参照ください。

→ <http://www.celas.osaka-u.ac.jp/students/senior/>